

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
特 別 支 援 教 室

6月19日(水)1時間目
ランチルーム

自立活動（小集団・コミュニケーション）「箱の中はなんだろう？」

本時のねらい

○友達に意見を伝えたり、答えを一つにまとめたりして、他者とかかわる楽しさを味わうことができる。

本時のこだわり

◎昨年、同じ活動をしているので、難易度を上げ、相談が活発になるようにした。
また、「相談の仕方」も昨年度の既習の学習で、高学年が話し合いを自信をもって進められると考える。

	学習活動	指導・支援（○） 評価（☆）
導 入	1 今日の活動内容とルールを確認する。	○教師による模範(モデリング)を見せて、活動の流れや注意点を押さえる。
	くめあて>★よくさわって当てよう！ ★答えを一つに決めよう！	
展 開	2 チームに分かれて自己紹介をする。	○児童の実態に応じて、2チームに分ける
	3 1人目から3人目まで順番に箱の中に手を入れ物を予想する。	○出題者側のチームでも答えを言わないように伝える。
	4 司会役が一人一人に答えを聞き、出題者側に確かめの質問をする。 (答えがけん玉の時 例：それは昔遊びで使いますか。球にひもがついていますか。)	○相談の仕方を掲示し、チームの全員の聞くようにする。
ま と め	5 相談して答え一つに決め、全員で答える。	☆自分の意見を友達に伝えることができたか。 ☆意見を話し合って、答えを一つにすることができたか。 ○出題者側に○×の札を用意し、参加しやすいようにする。
	5 本時の振り返りをする。	○折り合いを付けて話し合うことや友達の意見を大切にすることを伝える。
	6 時間があれば、椅子取りゲームをやる。	